



平成27年11月16日

各位

会社名 株式会社小僧寿し
代表者名 代表取締役社長 磯村 明彦
(JASDAQコード9973)
問合せ先 取締役財務経理部長 片野 裕之
(電話番号 03-6226-4400)

(訂正・数値データ訂正)「平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の
一部訂正について

当社は、平成27年8月14日に開示致しました「平成27年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正を致しましたので、お知らせいたします。

また、数値データについても訂正がございましたので、訂正後の数値についてもお知らせ致します。

記

1. 訂正内容と理由

訂正内容と理由につきましては、別途、本日(平成27年11月16日付)「過年度決算短信等の訂正および有価証券報告書等の訂正報告書の提出に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所が多数に及ぶため、訂正前及び訂正後の全文をそれぞれ添付し、訂正の箇所には下線を付して表示しております。

以上

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年12月期第2四半期の連結業績 (平成27年1月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(訂正前)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	3,204	△49.0	<u>△40</u>	—	<u>△43</u>	—	<u>△91</u>	—
26年12月期第2四半期	6,287	△21.2	<u>△458</u>	—	<u>△472</u>	—	<u>△582</u>	—

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 △91百万円 (—%) 26年12月期第2四半期 △582百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	<u>△3.08</u>	—
26年12月期第2四半期	<u>△27.50</u>	—

(訂正後)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年12月期第2四半期	3,204	△49.0	<u>15</u>	—	<u>△9</u>	—	<u>△57</u>	—
26年12月期第2四半期	6,287	△21.2	<u>△439</u>	—	<u>△453</u>	—	<u>△563</u>	—

(注) 包括利益 27年12月期第2四半期 △57百万円 (—%) 26年12月期第2四半期 △563百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年12月期第2四半期	<u>△1.92</u>	—
26年12月期第2四半期	<u>△26.63</u>	—

(2) 連結財政状態

(訂正前)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第2四半期	<u>2,466</u>	<u>837</u>	<u>33.9</u>	<u>28.10</u>
26年12月期	<u>3,699</u>	<u>929</u>	<u>25.1</u>	<u>31.18</u>

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 835百万円 26年12月期 927百万円

(訂正後)

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年12月期第2四半期	<u>2,549</u>	<u>913</u>	<u>35.8</u>	<u>30.66</u>
26年12月期	<u>3,740</u>	<u>970</u>	<u>25.9</u>	<u>32.58</u>

(参考) 自己資本 27年12月期第2四半期 912百万円 26年12月期 969百万円

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(訂正前)

当第2四半期連結累計期間（平成27年1月1日～平成27年6月30日）におけるわが国経済は、企業収益に改善の動きがみられるなど緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、円安に伴う実質所得の低下など消費動向は依然として不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、お客様の根強い節約志向が続く中で販売競争が激化するとともに、原材料価格の高騰もあり、依然として厳しい経営状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは当期、「赤字体質からの脱却、黒字転換の実現」を事業方針の主題として掲げており、当社の主軸事業とする持ち帰り寿し事業の再建を目的とした不採算店舗の閉店を進め、当第2四半期連結累計期間において、不採算店舗の閉店は完了しております。

現段階においては、既存店の収益構造改善のため、サービスの改善を始め、小僧寿しの味の基盤である舎利の品質向上や、季節の食材を織り交ぜたイベント商品の充実などを図り、お客様に感動を与える事が出来るサービスクオリティの実現に向け、改善を進めております。

また一方で、持ち帰り寿し事業とは異なる、収益の柱となる事業を創出するため、ラーメン事業の展開を進めており、同事業においても、顧客数の増加を図るための品質改善、新商品の展開を進めております。

以上の結果、売上高に関しましては、事業方針に掲げる不採算店舗の撤退を実施した事に起因し、32億4百万円（前年同期比49.0%減）となりました。

営業損失は、店舗収益構造の改善及び不採算店舗の閉店等、事業方針の骨子とした施策を実行した事により、損失幅は大幅に圧縮されたものの、40百万円の営業損失（前年同期は4億58百万円の営業損失）となり、経常損失は43百万円（前年同期は4億72百万円の経常損失）となりました。

また、四半期純損失は、閉鎖店舗に係る退職金の支払い等が発生したため、91百万円（前年同期は5億82百万円の四半期純損失）となりました。

(訂正後)

当第2四半期連結累計期間（平成27年1月1日～平成27年6月30日）におけるわが国経済は、企業収益に改善の動きがみられるなど緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、円安に伴う実質所得の低下など消費動向は依然として不透明な状況が続いております。

外食産業におきましては、お客様の根強い節約志向が続く中で販売競争が激化するとともに、原材料価格の高騰もあり、依然として厳しい経営状況が続いております。

このような状況の中で、当社グループは当期、「赤字体質からの脱却、黒字転換の実現」を事業方針の主題として掲げており、当社の主軸事業とする持ち帰り寿し事業の再建を目的とした不採算店舗の閉店を進め、当第2四半期連結累計期間において、不採算店舗の閉店は完了しております。

現段階においては、既存店の収益構造改善のため、サービスの改善を始め、小僧寿しの味の基盤である舎利の品質向上や、季節の食材を織り交ぜたイベント商品の充実などを図り、お客様に感動を与える事が出来るサービスクオリティの実現に向け、改善を進めております。

また一方で、持ち帰り寿し事業とは異なる、収益の柱となる事業を創出するため、ラーメン事業の展開を進めており、同事業においても、顧客数の増加を図るための品質改善、新商品の展開を進めております。

以上の結果、売上高に関しましては、事業方針に掲げる不採算店舗の撤退を実施した事に起因し、32億4百万円（前年同期比49.0%減）となりました。

営業利益は、店舗収益構造の改善及び不採算店舗の閉店等、事業方針の骨子とした施策を実行した事により、損失幅は大幅に圧縮され、15百万円の営業利益（前年同期は4億39百万円の営業損失）となり、経常損失は9百万円（前年同期は4億53百万円の経常損失）となりました。

また、四半期純損失は、閉鎖店舗に係る退職金の支払い等が発生したため、57百万円（前年同期は5億63百万円の四半期純損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(訂正前)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は24億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ12億32百万円の減少となりました。主な要因としては、現金及び預金が3億30百万円減少、受取手形及び売掛金が2億36百万円減少、商品が2億2百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は16億29百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億40百万円の減少となりました。主な要因としては、支払手形及び買掛金が3億48百万円減少、未払金が2億12百万円減少、長期借入金が1億円減少したこと等によるものです。

株主資本は、当第2四半期連結累計期間の業績を反映し、91百万円減少し8億35百万円となりました。

(訂正後)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は25億49百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億90百万円の減少となりました。主な要因としては、現金及び預金が3億30百万円減少、受取手形及び売掛金が2億36百万円減少、商品が2億2百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は16億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ11億33百万円の減少となりました。主な要因としては、支払手形及び買掛金が3億44百万円減少、未払金が2億12百万円減少、長期借入金が1億円減少したこと等によるものです。

株主資本は、当第2四半期連結累計期間の業績を反映し、57百万円減少し9億12百万円となりました。

4. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(訂正前)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,257,113	926,727
受取手形及び売掛金	439,852	203,759
商品	303,661	101,121
貯蔵品	20,759	18,447
その他	425,905	261,758
貸倒引当金	△158,091	△132,862
流動資産合計	<u>2,289,202</u>	<u>1,378,951</u>
固定資産		
有形固定資産	183,544	111,966
無形固定資産	—	23,760
投資その他の資産		
投資有価証券	7,232	7,232
敷金及び保証金	1,071,123	905,657
破産債権等に準ずる債権	430,664	294,441
その他	41,452	35,061
貸倒引当金	△324,192	△290,279
投資その他の資産合計	<u>1,226,280</u>	<u>952,114</u>
固定資産合計	<u>1,409,824</u>	<u>1,087,840</u>
資産合計	<u>3,699,026</u>	<u>2,466,792</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	509,731	161,096
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払金	670,839	458,543
未払法人税等	21,479	10,374
賞与引当金	2,300	771
資産除去債務	145,277	18,240
店舗等閉鎖損失引当金	79,251	—
その他	196,266	102,816
流動負債合計	1,825,145	951,841
固定負債		
長期借入金	200,000	100,000
資産除去債務	259,044	253,079
長期未払金	264,984	190,759
訴訟損失引当金	22,757	22,757
その他	197,992	110,985
固定負債合計	944,778	677,582
負債合計	2,769,924	1,629,423
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,769,338	2,769,338
資本剰余金	1,521,820	1,521,820
利益剰余金	△3,356,126	△3,447,851
自己株式	△7,393	△7,401
株主資本合計	927,639	835,905
新株予約権	1,462	1,462
純資産合計	929,102	837,368
負債純資産合計	3,699,026	2,466,792

(訂正後)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,257,113	926,727
受取手形及び売掛金	439,852	203,759
商品	303,661	101,121
貯蔵品	20,759	18,447
その他	<u>466,988</u>	<u>344,520</u>
貸倒引当金	△158,091	△132,862
流動資産合計	<u>2,330,284</u>	<u>1,461,713</u>
固定資産		
有形固定資産	183,544	111,966
無形固定資産	—	23,760
投資その他の資産		
投資有価証券	7,232	7,232
敷金及び保証金	1,071,123	905,657
破産債権等に準ずる債権	430,664	294,441
その他	41,452	35,061
貸倒引当金	△324,192	△290,279
投資その他の資産合計	<u>1,226,280</u>	<u>952,114</u>
固定資産合計	<u>1,409,824</u>	<u>1,087,840</u>
資産合計	<u>3,740,109</u>	<u>2,549,554</u>

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	506,258	161,835
短期借入金	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,000
未払金	670,839	458,543
未払法人税等	21,479	10,374
賞与引当金	2,300	771
資産除去債務	145,277	18,240
店舗等閉鎖損失引当金	79,251	—
その他	199,215	108,540
流動負債合計	<u>1,824,621</u>	<u>958,304</u>
固定負債		
長期借入金	200,000	100,000
資産除去債務	259,044	253,079
長期未払金	264,984	190,759
訴訟損失引当金	22,757	22,757
その他	197,992	110,985
固定負債合計	<u>944,778</u>	<u>677,582</u>
負債合計	<u>2,769,399</u>	<u>1,635,886</u>
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,769,338	2,769,338
資本剰余金	1,521,820	1,521,820
利益剰余金	<u>△3,314,519</u>	<u>△3,371,552</u>
自己株式	△7,393	△7,401
株主資本合計	<u>969,246</u>	<u>912,204</u>
新株予約権	1,462	1,462
純資産合計	<u>970,709</u>	<u>913,667</u>
負債純資産合計	<u>3,740,109</u>	<u>2,549,554</u>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	6,287,183	3,204,237
売上原価	<u>3,315,043</u>	<u>1,517,973</u>
売上総利益	<u>2,972,140</u>	<u>1,686,264</u>
販売費及び一般管理費	3,430,271	<u>1,726,531</u>
営業損失(△)	<u>△458,131</u>	<u>△40,266</u>
営業外収益		
受取利息	462	341
受取配当金	19,115	-
受取賃貸料	97,958	67,891
貸倒引当金戻入額	-	<u>21,291</u>
その他	28,852	10,366
営業外収益合計	<u>146,388</u>	<u>99,891</u>
営業外費用		
支払利息	5,093	11,938
貸貸資産関連費用	89,453	64,058
株式交付費	46,311	-
その他	19,690	27,561
営業外費用合計	<u>160,549</u>	<u>103,557</u>
経常損失(△)	<u>△472,291</u>	<u>△43,932</u>
特別利益		
固定資産売却益	462	16,507
新株予約権戻入益	4,114	-
その他	784	7,361
特別利益合計	<u>5,361</u>	<u>23,868</u>
特別損失		
固定資産除却損	3,067	3,436
減損損失	3,074	-
貸倒引当金繰入額	80,364	-
解約違約金	5,810	-
特別退職金	-	47,261
その他	17,540	15,567
特別損失合計	<u>109,856</u>	<u>66,265</u>
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△576,786</u>	<u>△86,329</u>
法人税、住民税及び事業税	5,574	5,395
法人税等合計	5,574	5,395
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△582,360</u>	<u>△91,725</u>
四半期純損失(△)	<u>△582,360</u>	<u>△91,725</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
売上高	6,287,183	3,204,237
売上原価	<u>3,296,551</u>	<u>1,483,281</u>
売上総利益	<u>2,990,632</u>	<u>1,720,956</u>
販売費及び一般管理費	3,430,271	<u>1,705,239</u>
営業利益又は営業損失(△)	<u>△439,639</u>	<u>15,717</u>
営業外収益		
受取利息	462	341
受取配当金	19,115	-
受取賃貸料	97,958	67,891
その他	28,852	10,366
営業外収益合計	<u>146,388</u>	<u>78,598</u>
営業外費用		
支払利息	5,093	11,938
貸貸資産関連費用	89,453	64,058
株式交付費	46,311	-
その他	19,690	27,561
営業外費用合計	<u>160,549</u>	<u>103,557</u>
経常損失(△)	<u>△453,799</u>	<u>△9,240</u>
特別利益		
固定資産売却益	462	16,507
新株予約権戻入益	4,114	-
その他	784	7,361
特別利益合計	<u>5,361</u>	<u>23,868</u>
特別損失		
固定資産除却損	3,067	3,436
減損損失	3,074	-
貸倒引当金繰入額	80,364	-
解約違約金	5,810	-
特別退職金	-	47,261
その他	17,540	15,567
特別損失合計	<u>109,856</u>	<u>66,265</u>
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△558,294</u>	<u>△51,637</u>
法人税、住民税及び事業税	5,574	5,395
法人税等合計	5,574	5,395
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△563,868</u>	<u>△57,033</u>
四半期純損失(△)	<u>△563,868</u>	<u>△57,033</u>

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)
(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△582,360</u>	<u>△91,725</u>
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	<u>△582,360</u>	<u>△91,725</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△582,360</u>	<u>△91,725</u>

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	<u>△563,868</u>	<u>△57,033</u>
その他の包括利益		
その他の包括利益合計	—	—
四半期包括利益	<u>△563,868</u>	<u>△57,033</u>
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	<u>△563,868</u>	<u>△57,033</u>

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(訂正前)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△576,786	△86,329
減価償却費	3,873	8,837
減損損失	3,074	—
貸貸資産減価償却費	132	—
特別退職金	—	47,261
敷金償却	—	917
貸倒引当金の増減額(△は減少)	78,639	△59,142
賞与引当金の増減額(△は減少)	71	△1,529
店舗等閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△552	△79,251
受取利息及び受取配当金	△19,577	△341
支払利息	5,093	11,938
固定資産売却損益(△は益)	△462	△16,507
固定資産除却損	3,067	3,436
売上債権の増減額(△は増加)	257,065	236,093
たな卸資産の増減額(△は増加)	428,744	204,851
差入保証金の増減額(△は増加)	△155,066	—
仕入債務の増減額(△は減少)	△528,549	△348,634
未払消費税等の増減額(△は減少)	△49,523	△92,954
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△1,283	164,425
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△99,767	△197,030
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△5,581	△155,498
新株予約権戻入益	△4,114	—
株式交付費	46,311	—
その他	2,449	26,663
小計	△612,742	△332,794
利息及び配当金の受取額	19,922	341
利息の支払額	△5,093	△4,031
法人税等の支払額	△65,798	△20,934
特別退職金の支払額	—	△47,261
営業活動によるキャッシュ・フロー	△663,712	△404,680
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	462	109,507
有形固定資産の取得による支出	△27,632	△60,885
無形固定資産の取得による支出	—	△23,760
資産除去債務の履行による支出	△809	—
敷金の差入による支出	△631	△6,594
敷金の回収による収入	29,465	150,322
貸付金の回収による収入	6,517	5,712
その他	180	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	7,552	174,302

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△200,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△100,600	—
リース債務の返済による支出	△22,814	—
株式の発行による収入	1,453,751	—
自己株式の取得による支出	△51	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,130,286	△100,008
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	474,126	△330,386
現金及び現金同等物の期首残高	1,037,743	1,257,113
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,511,869	926,727

(訂正後)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年1月1日 至平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年1月1日 至平成27年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	<u>△558,294</u>	<u>△51,637</u>
減価償却費	3,873	8,837
減損損失	3,074	—
賃貸資産減価償却費	132	—
特別退職金	—	47,261
敷金償却	—	917
貸倒引当金の増減額(△は減少)	78,639	△59,142
賞与引当金の増減額(△は減少)	71	△1,529
店舗等閉鎖損失引当金の増減額(△は減少)	△552	△79,251
受取利息及び受取配当金	△19,577	△341
支払利息	5,093	11,938
固定資産売却損益(△は益)	△462	△16,507
固定資産除却損	3,067	3,436
売上債権の増減額(△は増加)	257,065	236,093
たな卸資産の増減額(△は増加)	428,744	204,851
差入保証金の増減額(△は増加)	△155,066	—
仕入債務の増減額(△は減少)	<u>△529,068</u>	<u>△344,422</u>
未払消費税等の増減額(△は減少)	<u>△48,309</u>	<u>△90,179</u>
その他の流動資産の増減額(△は増加)	<u>△20,470</u>	<u>122,746</u>
その他の流動負債の増減額(△は減少)	△99,767	△197,030
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△5,581	△155,498
新株予約権戻入益	△4,114	—
株式交付費	46,311	—
その他	2,449	26,663
小計	<u>△612,742</u>	<u>△332,794</u>
利息及び配当金の受取額	19,922	341
利息の支払額	△5,093	△4,031
法人税等の支払額	△65,798	△20,934
特別退職金の支払額	—	△47,261
営業活動によるキャッシュ・フロー	<u>△663,712</u>	<u>△404,680</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の売却による収入	462	109,507
有形固定資産の取得による支出	△27,632	△60,885
無形固定資産の取得による支出	—	△23,760
資産除去債務の履行による支出	△809	—
敷金の差入による支出	△631	△6,594
敷金の回収による収入	29,465	150,322
貸付金の回収による収入	6,517	5,712
その他	180	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	<u>7,552</u>	<u>174,302</u>

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成26年1月1日 至 平成26年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成27年1月1日 至 平成27年6月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の返済による支出	△200,000	△100,000
長期借入金の返済による支出	△100,600	—
リース債務の返済による支出	△22,814	—
株式の発行による収入	1,453,751	—
自己株式の取得による支出	△51	△8
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,130,286	△100,008
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	474,126	△330,386
現金及び現金同等物の期首残高	1,037,743	1,257,113
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,511,869	926,727

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

(訂正前)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成26年1月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	持ち帰り寿し 事業等	寿しFC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,771,209	1,515,974	6,287,183	—	6,287,183
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,771,209	1,515,974	6,287,183	—	6,287,183
セグメント利益又は損失(△)	<u>△111,090</u>	<u>△50,375</u>	<u>△161,466</u>	△296,665	<u>△458,131</u>

(注) 1. セグメント損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用296,665千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門の配賦不能営業費用であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自平成27年1月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	持ち帰り寿し 事業等	寿しFC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,466,769	737,468	3,204,237	—	3,204,237
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,466,769	737,468	3,204,237	—	3,204,237
セグメント利益又は損失(△)	<u>△71,375</u>	137,509	<u>66,133</u>	△106,400	<u>△40,266</u>

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用106,400千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門の配賦不能営業費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(訂正後)

I 前第2四半期連結累計期間（自平成26年1月1日 至平成26年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	持ち帰り寿し 事業等	寿しFC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,771,209	1,515,974	6,287,183	—	6,287,183
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	4,771,209	1,515,974	6,287,183	—	6,287,183
セグメント利益又は損失 (△)	<u>△97,057</u>	<u>△45,916</u>	<u>△142,974</u>	△296,665	<u>△439,639</u>

(注) 1. セグメント損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用296,665千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門の配賦不能営業費用であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間（自平成27年1月1日 至平成27年6月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	持ち帰り寿し 事業等	寿しFC事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,466,769	737,468	3,204,237	—	3,204,237
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,466,769	737,468	3,204,237	—	3,204,237
セグメント利益又は損失 (△)	<u>△36,683</u>	137,509	<u>100,825</u>	<u>△85,108</u>	<u>15,717</u>

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用85,108千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社の本社管理部門の配賦不能営業費用であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。